



## 研究テーマ

## 1 イノベーション創出（教育）

## 2 リーダーシップ開発（教育）

## 3 創造的組織開発（組織デザイン）



## 谷田貝 孝

やたがい たかし  
地域資源創成学部

教授

## キーワード

イノベーション創出方法  
リーダーシップ開発（理論  
と実践）  
組織開発

特許情報・  
共同研究・  
応用分野など

## 研究概要

「挑戦心と創造性」を発揮して「危機・困難を克服・突破」できる創造的組織・地域をテーマに研究しています。平成期は「競争と改革」を追い求めた時期でした。その結果、日本の企業組織は弱体化してしまっただけではないかとの問題意識を持っておりま。

様々な課題・問題が山積する中、イノベーションによる創造的問題解決のためには、「挑戦心と創造性」を育み、現実・諸問題を直視し、解決に向けた行動を起こす必要があります。そして、そのためにはポジティブなマインドセット、変化に対応するための行動変容に必要となる新しい学習（習慣）を身につけ、日々現場で創造的に問題解決に取り組む必要があります。これらを実現するための「理論と実践知」を探求しています。

## 1 イノベーション創出（教育）

新商品・サービス開発等のイノベーションとは、具体的にどのように取り組めば良いのか？人間の創造的な認知機能に関する科学的な研究が進み、イノベーション創出のメカニズム、具体的手順が明らかになりつつあります。イノベーション教育学会では、ワークショップという形態で、実践的にイノベーション創出方法の学習体系化に取り組んでおります。

これまで企業と大学生がチームを組み、共同で新商品・開発を行う取り組みを行なっております。大学生の視点・認識・発想を取り入れつつ、イノベーション教育学に基づくイノベーションワークショップの質向上に関する実践的研究に取り組んでいます。

## 2 リーダーシップ開発（教育）

組織理論の世界において、リーダーシップのあり方はここ20年ほどで大きく変わっております。平成期の大量生産・大量消費時代における指示・命令型のリーダーシップスタイルでは、これからの時代の若い世代のモチベーションを引き出し、組織の目的と健全性を達成することは難しい状況です。ポジティブ心理学、社会心理学等の知見をベースに新しい時代に、人財の「挑戦心と創造性」を引き出すためのリーダーシップ像に関する実践的研究にも取り組んでおります。

## 3 創造的組織開発（組織デザイン）

チームの潜在力を最大限に発揮するための実践的研究にも取り組んでおります。綱引きを例に取りますと、一人一人の綱を引く力の単純合計は、実際に引き手全員の引く力を大きく下回ることが多いという実験結果があります。組織開発論では、これを「プロセスロス」と呼んでいます。どうしたらプロセスロスを避けて、「プロセスゲイン」を実現することができるのかについて探求しているのが組織開発、組織学習という学問分野です。

組織におけるプロセスロスが発生していないかを診断し、どのような原因でロスが発生しているのかを調査し、それをどのようにゲインに転換していくのか、に関する実践的研究に取り組んでいます。

## ホームページ

準備中

## 技術相談に応じられる関連分野

- ・ 創造的組織開発支援
- ・ 中小企業の人財開発・育成支援
- ・ リーダーシップ教育

## メッセージ

・ 学生との共創によるイノベーション（新商品・サービス開発）プロジェクトにこれまで取り組んでおります。大学生との共同での課題取り組みにご興味がある場合は、ご連絡ください。